

ー 南総地区の人口 ー

人口 19,886人
男 10,047人
女 9,839人
世帯数 10,157世帯
令和7年5月1日現在



編集
南総地区社協広報委員会
発行責任者
会長 児井 敏雄
事務局
南部エリア推進センター内
電話 92-1481

ふれあい 創刊 50 号

日常生活支援事業を本格的に実施

南総地区社会福祉協議会だより「ふれあい」が創刊50号の節目を迎えました。これまで地域の社会福祉活動にご尽力いただいた多くの先輩方々に感謝申し上げます。

近年ますます、この地区も高齢化が進み、地域にお住いの方が幸せな毎日を過ごすには、何かと不便を感じるようになってまいりました。

地区社協では今年度の計画と予算が評議員会で可決され、高齢者等に対する日常生活支援活動を本格的に運用してまいります。住民同士が助け合う「向こう三軒両隣」を推進し、誰でも気持ちよく助け合って生活できることを願っております。

また中学校卒業された皆様には、ご不要になりました制服、ジャージなどございませんか？ 新入生の中に必要とされる方がいらっしゃいます。是非ご一報ください。皆でお互い同士助け合って、福祉のまちづくりに取り組んでいきたいと考えております。

今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(会長 児井 敏雄)



☎地区社協の情報については
こちらをご覧ください。



広報紙「ふれあい」創刊号の表紙
(平成12年10月10日)

令和7年度 重点的な取組

● 日常生活支援活動の展開

☞ 日常のちょっとした困りごとを
解決する活動を行っています。



● 子どもの居場所づくり

☞ 子どもの居場所づくりに向け準備を
していきます。



● 制服リユース活動の開始

☞ ご不要になりました制服・ジャージ
など必要な方にご利用頂きましょう。

令和7年度予算 総額3,949,800円

収入の概要

I. 市社会福祉協議会からの補助金及び交付金	2,549,100円
II. 賛助会費	1,000,000円
III. 負担金	35,000円
IV. その他（繰越金等）	365,700円

収入の多くは
皆様からのご寄附により
成り立っています。

支出の概要

I. 事業費 計 2,190,000円

相談支援 60,000円

◎ 毎週土曜日 13時～15時

日常生活支援 180,000円

◎ 住民参加型住宅福祉サービスの拡充

共生型サロン 780,000円

◎ 地域の誰もが参加できるサロン

ふれあいいきいきサロン（地区社協）

茶話会（小域福祉ネットワーク）

のびのびキッズ（子育て家庭支援員協議会）

地域ふれあい会食会 320,000円

福祉バザー 110,000円

◎ 11月16日（日） 南総公民館

子どもの居場所づくり 30,000円

お互いさまの地域づくり（制服リユース事業）

30,000円

人材育成 40,000円

地域福祉講座 10,000円

その他 630,000円

高齢者支え合い事業

災害支援ボランティア事業

小域福祉ネットワーク連絡会議

地域福祉支援事業 他

II. 推進事業費 850,000円

【内訳】 備品用倉庫購入、通信費 他

III. 協力団体への活動助成金 561,000円

【内訳】 10団体

IV. その他 348,800円

【内訳】 会議費、事務費 他



今年度の主な事業を紹介します

日常生活支援事業『ささえあい南総』

日常生活でのちょっとした困りごと、皆さんで協力しながら解決しましょう。

公的制度の対象とならない、専門業者にも依頼しにくい作業などが対象です。町会長、民生児童委員の方々にご相談ください。



除草作業の様子

共生型サロン（ふれあいいきいきサロン）

高齢者だけでなく全世代を対象とした、ふれあい・交流の場として、ご参加いただいた皆様にもサロンの運営にご協力をいただき、楽しめるサロンを開催してまいります。

12月には地域支援事業としてクリスマス会も実施いたします。

子どもの居場所づくり

子どもたちが家庭や、学校以外に安心して過ごせる、第3の居場所を作ります。子ども食堂などを立ち上げる方々と連携をしていきます。

制服リユース事業

お互いさまの地域事業として市民活動団体「つなぐ Tsunagu」と共催し、まだ使えるけど、もう着なくなった制服やジャージ（特に南総中学校制服等）の寄附を受け、必要な方に提供しています。

随時、なのはな館で相談を受付けています。

『困ったときは お互いさま』の気持ちづくり、『SDGsにつながる』取組みにご協力ください。



制服リユース活動（なのはなフェスタ）

令和7年度 理事名簿

役 職	氏 名	選出区分（協力団体）
会 長	兒井 敏雄	福 祉 活 動 実 践 者
副会長（総務）	岩地 光平	〃
副会長（第1事業）	鈴木 みち	民生委員児童委員協議会
副会長（第2事業）	御簾納 正一	〃
役員（総務・会計）	根本 忍	小域福祉ネットワーク
役員（総務・会計）	鈴木 良和	福 祉 活 動 実 践 者
役員（第1事業）	田中 義昭	〃
役員（第2事業）	中川 正孝	〃
〃	関 孝	〃
理事（総務）	古池 隆彦	〃
〃	高橋 久男	〃
理事（第1事業）	高山 良明	南 総 地 区 町 会 長 会
〃	佐久間 秋男	老 人 ク ラ ブ
〃	鈴木 富士子	更 生 保 護 女 性 会
〃	佐久間美津子	福 祉 活 動 実 践 者
〃	森 由美子	〃
理事（第2事業）	露崎 光	南 総 地 区 町 会 長 会
〃	竹下 光	小域福祉ネットワーク
〃	高澤 由美	子育て家庭支援員協議会
〃	加藤 功	福 祉 活 動 実 践 者



笑顔でナイスショット！ 南総地区グランドゴルフ



南総地区グランドゴルフクラブ活動の様子

南総地区グランド・ゴルフクラブ、略して「南総GGC」結成は、市原市老人クラブ連合「南総支部」の高齢者の健康スポーツ育成と親善を兼ねて、事業計画に取り入れました。今回第86回大会が4月21日、加茂運動広場で開催し、69名（男39名・女30名）が参加し、皆楽しく笑顔で大会を終了いたしました。

歴史を辿れば平成17年（2005）からの大会回数です。現在は「南総GGC」として独立をして「南老連」は協賛となりました。お互いの親睦を深めて共に助け合い活動を行っております。

これまでも大会毎に「明朗・自主・共同」の精神でふれあい・支えあい・助けあいをしてまいりました。今後も健康を維持して皆仲間として頑張ってもらいますのでご支援よろしくお願い申し上げます。

なお、大会に参加希望の方は一人でも＜OK＞ですのでご参加ください。事務局▶中山090-3224-4577迄

南総GGC会長 常泉和男

つるまい風の丘分校「きれいを届け隊」

市原市特別支援学校『つるまい風の丘分校』の生徒が社会的自立を目指し学習活動の一環として「地域の高齢者のみなさんの暮らしのお手伝い」をと無償による屋外清掃作業を行います。

《作業内容》

- ・庭の掃除や草刈り・草取り等の屋外作業
- ・器物損壊の心配のある作業、危険を伴う作業（害虫駆除など）や重い物の運搬などはできません。

《問い合わせ先》

南総地区社会福祉協議会 土曜日13時～15時 ☎ 070(5579)7629



刈払いの様子

編集後記

令和7年も早いもので半年が過ぎようとしています。社協機関紙『ふれあい』は、平成12年10月に創刊以来、お陰様で第50号を発刊することとなりました。第46号から規格変更もありましたが、25年という長い歴史の過程には、嬉しいこと、忘れられないこと、忘れてはいけないこと、深く思い出に残ることなど編集作業に携わり考えさせられることも多々ありました。

国内では今、“いのち輝く未来社会のデザイン”をテーマとして大阪・関西万国博覧会が盛大に開催されています。地域の皆さんが元気はつらつ、未来に向かって生々躍動、そして機関紙『ふれあい』が今後とも多くの方に愛読されることを願いつつ、更により紙面作りに努めて参ります。

編集委員

河津 敏郎（内田）
加藤 功（牛久）
大井 守（鶴舞）
金高 義幸（平三）
牧野 雅夫（戸田）
前川 清（寺谷）